



○思いやりのある子

○進んで学ぶ子

○たくましい子

No.2



校庭の桜もそろそろ来年に向けて準備し出しました。季節は確実に巡り、木々の若葉が鮮やかな季節になってきました。吹く風もさわやかです。平成31年度も無事にスタートすることができました。今回は、学校教育目標についてお伝えします。

明治小学校は学校教育目標を以下のようにしています。

○ 基本目標

「心豊かで、自ら学び、主体的実践力のあるたくましい子供を育成する」

○ 具体目標

「思いやりのある子」 「進んで学ぶ子」 「たくましい子」

心が豊かで、自分から進んで物事に取り組む子供を育てたい。先生に言われたから掃除する、お父さんやお母さんに言われたから勉強するなどではなく、掃除や勉強の価値や意義を自分で見だし、自分から進んで取り組んでほしいと思います。そして、途中で失敗してもくじけたりせずに取り組む子供を育てたいです。

これを3つの子供として、表現したのが具体目標です。子供たちには、この具体目標を日常の学校生活の場面と照らし合わせて伝えていきたいと思っています。

子供たちが活躍する社会は、AIが浸透し今までは違う世の中、世界の人と交流しつつ力を合わせ、多様な価値を求めて活動する世の中になるでしょう。その基盤は、学習でいえば「基礎・基本」ですが、心身が健康であることも重要です。

全職員で3つの子供の実現を目指して、今年度の教育活動の充実に努めてまいります。保護者の皆様には、教育活動を推進する中でお世話になりますが、宝である子供たちの成長のために、ご協力をよろしくお願いいたします。



< 入学式より >



< 離任式より >

離任式 ~ありがとうございました~◇

4月12日(金)、3月末で明治小学校を去られた7名の先生方とのお別れの会がありました。

最初に、各先生と一緒に学習・生活した児童の代表が、思い出となるエピソードや感謝の気持ちなどを綴った作文を読み、作文集と花束をプレゼントしました。

そして先生から、明治小学校での思い出、日々の授業や明治小の素晴らしさなどを話していただきました。

最後は、「がんばってね」「ありがとうございました」「お元気で」などの言葉を交わしながら握手をして、児童の間を通り、花のアーチをくぐって体育館を後にしました。離任式における先生方の思い、子供たちの姿を目にして、明治小の子供たちに豊かな感受性が育っていると感じました。

各学級の帰りの会の後、音楽室で「最後のお別れ」ということで、子供たちが廊下で行列をつくり、続々と離任された先生方

と握手や言葉を交わしてお別れをしました。

離任された先生方は健康に留意され、ますますご活躍ください。私たちは、先生方に教えていただいたことやサイン等に込められた気持ちを大切に、頑張っていきたいと思います。

○お詫びとお願い

学校だより1号で、今年度から配置となった3名の先生の紹介を落としてしまいました。今年度から「吉岡町子供発達相談室」の担当2名上野文子教諭と清水美紀教諭、そして、英語専科担当の松島麻美教諭です。よろしくお願いいたします。

お願いは、卒業式の服装です。先ではありますがお伝えします。子供たちの一つの節目である卒業式です。派手な和装等は控えて、30年度末と同様に清楚な服装をお願いします。